

**DTCP+対応スマートフォンで録画番組を外出先でも楽しめる
トランスコード機能搭載レコーディングハードディスクを開発、6月発売**

～DTCP+対応スマートフォンといち早く連携～

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:細野 昭雄、以下アイ・オー・データ)は、自宅で録画したデジタル放送を、インターネット経由で外出先での視聴に適した映像サイズに変換し配信可能なハイビジョンレコーディングハードディスク「RECBOX +REMOTE(レックボックス リモート)」トランスコード機能搭載モデル(製品型番 HVL-AT)を開発し、2013年6月より発売いたします。また従来モデル(製品型番 HVL-A)でも本機能を利用可能とするオプションアダプターも、同時期に発売いたします。

「RECBOX +REMOTE(製品型番 HVL-AT)」は2013年2月に発売した同シリーズの最新モデルです。RECBOX +REMOTEは地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルおよび124/128度CSデジタル放送などのハイビジョン映像を、フルデジタルで高画質のまま屋外に配信できる世界初の製品として登場し、先進的なユーザーの皆様から高い支持を集めております。屋内屋外を問わず快適なテレビの視聴環境を提供できるこのRECBOX +REMOTEをデジタルライフスタイルを革新する商品と考え、鋭意開発に取り組んでおります。

なお、本製品の仕様・価格・発売時期等の詳細については、近日予定しております正式発表時にご案内させていただきます。

【RECBOX +REMOTE 新モデル外観】



製品名称	RECBOX +REMOTE (レックボックス リモート)
製品概要	リモートアクセス対応 ハイビジョンレコーディング ハードディスク
製品型番	HVL-AT

【既存モデル用オプションアダプター外観】



製品概要	HVL-A 専用オプション トランスコード USB アダプター
製品型番	GV-TRC/USB

■開発の背景

・誰でも簡単に、面倒な操作なしにリモート視聴を

従来外出先で録画した番組を視聴するには、予め録画予約時にリモート視聴向けの画質設定をしたり、事前に映像の変換を行ったり、ダビング操作をしたりする必要があり、使い勝手が良い状況ではありませんでした。

今回発表いたします RECBOX +REMOTE は、ダビング/ムーブ操作を自動的※に行い、さらに最高画質で録画されたハイビジョン映像(MPEG-2、DR モード等インターネット配信が困難なデータサイズの大きな映像)も、リアルタイムで圧縮を行い、適切なデータサイズに変換して配信することが可能です。

さらに、本日ソフトバンクモバイル株式会社より発表がありました DTCP+に対応したスマートフォン、富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社製「ARROWS A SoftBank 202F」と RECBOX +REMOTE を組み合わせ

(2/2)

れば、従来パソコンに限られていた外出先での録画番組の視聴が、スマートフォンで手軽にいつでも楽しめるようになります。

※「自動ダウンロードムーブ機能」対応のレコーダーが必要です。その他のレコーダーでも手動でのダビング/ムーブが可能です。

■RECBOX +REMOTE(製品型番 HVL-AT)の特長

- 1) レコーダーやテレビなどに録画した番組を自動/手動でダビング/ムーブし、保存できます
- 2) 出張先や外出先からインターネット経由で自宅の録画番組を視聴できます
- 3) 利用するインターネット回線の状況に合わせて、映像サイズの変換(トランスコード)が可能です



■技術背景「DTCP+(ディーティーシーピープラス)」

「DTCP+」は、2012年1月に策定されたデジタルコンテンツ伝送時の著作権保護技術DTCP-IP (Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol)の最新仕様「DTCP-IP 1.4」の通称。著作権保護されたコンテンツのリモートアクセス仕様とルールが定義され、屋外でのリモート視聴が可能となります。

■従来モデル「RECBOX +REMOTE(製品型番 HVL-A)」

DTCP+のリモートアクセス機能に世界で初めて対応した製品(2013年1月16日発表、2013年2月発売)。「RECBOX +REMOTE(製品型番 HVL-A)」に録画およびダビング(コピー/ムーブ)された著作権保護コンテンツに、インターネット経由であらゆる場所からアクセスすることが可能となりました。詳細については、ホームページをご確認ください。

<http://www.iodata.jp/product/hdd/hdr/hvl-a/index.htm>

本リリースに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。本リリースで使用のイラストや写真はイメージです。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

事業戦略部 広報販推課
担当:羽田
TEL:03-6859-1054

【本製品に関するお客様の問い合わせ窓口】

インフォメーションデスク
TEL:0120-777-618

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35億8,807万円
(JASDAQ 上場、証券コード:6916)
ホームページ <http://www.iodata.jp/>